橋台の設計計算(H24)

土木・建築設計計算 SUCCES

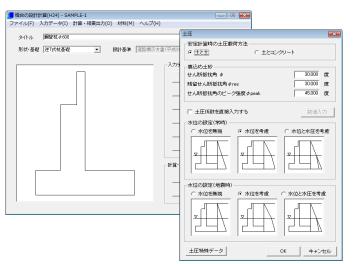
道路橋示方書(平成24年3月版)、杭基礎設計便覧(平成27年3月版)対応!

「道路橋示方書・同解説」(平成24年3月)に準拠し、逆T式、重力式および半重力式橋台の設計計算を行います。安定計算(直接基礎、杭基礎)からパラペットの断面計算、橋座の耐力照査、竪壁の断面計算、フーチングの断面計算、杭本体の断面計算、杭の断面変化、杭とフーチング接合部の計算、ウイングの断面計算まで、一貫した設計を行うことが可能です。

製品特長

プログラムの詳細

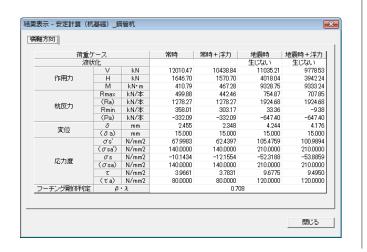
■設計内容と操作性を考慮した構成となっているため、 データの作成および修正を容易に行うことができます。



■照査結果が、項目毎に「○」「×」で画面表示されます。



■照査項目について、全荷重ケースの計算値を画面表示します。



■各杭種の断面性能等は内部登録してありますので、 効率的にデータの作成および変更を行うことができま す。

		杭径 D mm	肉厚 t mm	種類	ヤング係数 Ec N/mm2	有効 プレストレス グ ce N/mm2	コンクリート 断面積 Ac mm2	コンクリ 換算版i Ae mm/
	材料名							
1 φ300 A	注	300.0	60.0	Α	40000	4.00	45200	4
2 φ300 E	∃ 種	300.0	60.0	В	40000	8.00	45200	4
3 Ø300 C	≥種	300.0	60.0	С	40000	10.00	45200	- 4
4 φ350 A	A種	350.0	60.0	Α	40000	4.00	54700	
5 φ350 E	3種	350.0	60.0	В	40000	8.00	54700	
6 φ350 C		350.0	60.0	C	40000	10.00	54700	
7 φ 400 A	-種	400.0	65.0	Α	40000	4.00	68400	6
8 φ400 E	∃種	400.0	65.0	В	40000	8.00	68400	7
9 Ø 400 C	○種	400.0	65.0	C	40000	10.00	68400	7
10 Ø 450 A	A種	450.0	70.0	Α	40000	4.00	83600	8
11 φ 450 E		450.0	70.0	В	40000	8.00	83600	8
12 Ø 450 C	種	450.0	70.0	C	40000	10.00	83600	8
13 Ø 500 A	-種	500.0	80.0	Α	40000	4.00	105600	10
14 φ 500 E		500.0	80.0	В	40000	8.00	105600	10
15	○種	500.0	80.0	C	40000	10.00	105600	11
16 Ø 600 A		600.0	90.0		40000	4.00	144200	14
17 φ600 E		600.0	90.0		40000	8.00	144200	14
18 φ600 C		600.0	90.0	C	40000	10.00	144200	15
19 φ700 A	¼	700.0	100.0	Α	40000	4.00	188500	19
20 φ700 E		700.0	100.0		40000	8.00	188500	19
21 φ700 C		700.0	100.0		40000	10.00	188500	19
10 A900 /	156	900.0	1100	Δ	40000	4.00	238400	2/

システムの適応範囲

▶対応基準

- 「道路橋示方書・同解説IV 下部構造編」(平成24年3月) 公益社団法人 日本道路協会
- 「道路橋示方書・同解説 V 耐震設計編」(平成24年3月) 公益社団法人 日本道路協会
- 「杭基礎設計便覧」(平成27年3月) 公益社団法人 日本道路協会
- ・「土木構造物設計ガイドライン」「土木構造物設計マニュアル(案) [土木構造物・橋梁編]」(平成11年11月) (社)全日本建設技術協会
- 「既製コンクリート杭ー基礎構造設計マニュアルー土木編」(平成10 年 8月) (社)コンクリートパイル建設技術協会

システムの適応範囲

▶対応形式

- 逆T式橋台
- 半重力式橋台
- 重力式橋台

一荷重

- 荷重ケース 橋軸方向、橋軸直角方向各20ケース
- ・土圧係数 常時、クーロン式、地震時、修正物部・岡部法(任意入力可)

▶直接基礎

• 支持力照查方法 最大地盤反力、静力学公式

▶杭基礎

- 対応杭種 鋼管杭、PHC杭、SC杭、場所打ち杭、鋼管ソイルセメント 杭、回転杭
- ・対応杭工法 打込み杭工法、場所打ち杭工法、中掘り杭工法、プレボー リング杭工法、鋼管ソイルセメント杭工法、回転杭工法
- 最大地層数 20層
- 最大杭列数 30×30列
- ・杭配置 正方配置、千鳥配置、間引き配置、任意配置、斜杭

▶計算範囲

• 安定計算(永続作用支配状況及び変動作用支配状況)

[直接基礎]

転倒、滑動、支持の照査(滑動は、突起考慮可能)、フー チングの剛体判定

[杭基礎]

安定計算、杭の断面計算、杭の断面変化、杭とフーチング 接合部の照査、フーチングの剛体判定、負の周面摩擦力に 対する検討、カットオフの照査

・断面計算 (耐久性能・耐荷性能) パラペットの断面計算、橋座の耐力照査、竪壁の断面計算、 フーチングの断面計算、ウィングの断面計算、踏掛版の設計、 突起の断面計算

動作環境

※必要メモリ等はシステム環境によって異なる場合がありますのでご注意ください。

OS

Microsoft Windows 11,10

※Windows動作保証の最新情報はこちら

メモリ

OSのシステム要件を満たし、問題なく 動作する環境 ハードディスク

OSのシステム要件を満たし、問題なく 動作する環境

ディスプレイ

1280×1024以上が表示可能なもの

